

# CM-520BT と iOS 端末間のデータ欠落について

CM-520BT は、iOS 端末と Bluetooth HID 接続を行うことができます。 iOS 端末は、Bluetooth HID キーボードとして認識してデータ入力を可能にします。

最近の iOS 端末は、バージョンアップを繰り返しております。 以前の iOS バージョン 7.2 では、問題が発生していませんでしたが、同じ iOS 端末でバージョンアップすることで Safari など一部のアプリケーションでデータ欠落が見られます。 逆に、メモ帳などでは、問題なくデータを表示できたりいたします。

業務で使用するアプリケーションで同様のデータ欠落などの不具合が発生している場合の対処方法を下記に記しますのでお試しください。

なお、本設定は、不具合の改善を保証するものではありません。 個体差などでさらに調整を必要としたり、不具合が改善されないこともございます。

弊社としましては、メモ帳などで正常にデータを表示することから、CM-520BT から iOS 端末までは、正常にデータ転送が終了しているものと判断いたします。 iOS 端末の内部処理で高速（手入力との比較）入力されたデータをアプリケーションの正しく引き渡す際に問題が生じているかと推測いたして、転送データの文字間に遅延時間を入れることで対策を施しました。

文字間遅延時間は、可変設定できますが、推奨値 20 ミリ秒といたしました。 必要に応じて数値を変更していただいで構いません。

注意事項として、文字間に遅延時間を入れますので、データ転送時間は、遅延時間のトータル分長くなります。

スキャンデータ： ABC1235

データ転送： A(20mSec)B(20mSec)C(20mSec)1(20mSec)2(20mSec)3(20mSec)5

トータル 20msec × 6 = 120msec 遅延発生 120 ミリ秒となります。

工場出荷時は、Bluetooth SPP マスタ通信に設定されています。

Bluetooth iOS 用 HID インターフェイス設定

## 1. 設定開始



## 2. Bluetooth iOS 用 HID キーボードインターフェイス



\* C 4 1 D 4 \*

## 3. 設定終了



## 4. ペアリングを実行してください。

※詳細については、別冊の「Bluetooth インターフェイス モバイルバーコードスキャナ CM-520BT Bluetooth Ver2.1 接続位手順書」をご覧ください。

<https://www.aimex.co.jp/manual>

「モバイルスキャナ」 「CM-520BT」 「接続手順書」

文字間に20ミリ秒の遅延を入れる設定手順：（Bluetooth 接続状態で行ってください）

A. 遅延発生方法（推奨値として全文字間に遅延発生時間を設定する）

1. 設定開始



初期値に戻す場合には、Aの3項「文字間の数」で「0」、Bの3項「遅延時間」で「0」をスキャンしてください。

2. 遅延箇所設定



3. 文字間の数（全文字間の場合には「1」を設定）



初期値へ戻す「0」



4. 確定



5. 設定終了



B. 遅延時間の設定

※推奨時間として20ミリ秒を設定する。

1. 設定開始



2. 遅延時間設定



3. 遅延時間 20（任意に変更可能0～255）

a) 2



初期値へ戻す「0」



b) 0



4. 確定



5. 設定終了



遅延時間の変更を行う場合には、上記3項目の設定コードの代わりに「設定バーコードシート」36ページのパラメータバーコードをスキャンしてください。